様式第十四（第五十八条第四項関係）

形質変更時要届出区域台帳

名古屋市

整理番号	整 26-3	指定年月日・指定番号	平成26年4月14日　指 － 51	所在地	名古屋市中区大井町618番の一部
調製・訂正年月日	平成26年4月14日				
形質変更時要届出区域の概況	工場跡地			面積	93.1㎡
法第14条第3項の規定に基づき指定された形質変更時要届出区域にあっては、その旨					
土壌汚染のおそれの把握、試料採取等を行う区画の選定等又は試料採取等を省略した土壌汚染状況調査の結果により指定された形質変更時要届出区域にあっては、その旨及び当該省略の理由					
汚染の除去等の措置が講じられた形質変更時要届出区域にあっては、その旨及び当該汚染の除去等の措置					
第58条第4項第9号から第11号までに該当する区域にあっては、その旨					

	報告受理年月日	指定に係る特定有害物質の種類	適合しない基準項目	指定調査機関の名称
形質変更時要届出区域内の土壌の汚染状態	H26.2.21	ほう素及びその化合物	含有量基準・溶出量基準・第二溶出量基準	ミヤマ株式会社
			含有量基準・ 溶出量基準 ・第二溶出量基準	
			含有量基準・ 溶出量基準 ・第二溶出量基準	
			含有量基準・ 溶出量基準 ・第二溶出量基準	
			含有量基準・ 溶出量基準 ・第二溶出量基準	

	届出(着手)時期	完了時期	土地の形質の変更の種類	実施者	土壌搬出	汚染土壌の処理方法
土地の形質の変更の実施状況					有 ・ 無	
					有 ・ 無	
					有 ・ 無	
					有 ・ 無	

備考　1　この用紙の大きさは、日本工業規格Ａ４とすること。
　　2　「形質変更時要届出区域内の土壌の汚染状態」については、土壌その他の試料の採取を行った日、当該試料の測定の結果等を記載した書類を添付すること。

形質変更時要届出区域内の土壌の汚染状態

１　形質変更時要届出区域の所在地

名古屋市中区大井町618番の一部

２　試料の採取を行った日

平成 25 年 12 月 27 日、28 日、平成 26 年 1 月 27 日、28 日、29 日

３　調査結果

（１）土壌ガス調査結果

表１のとおり

（２）土壌表層調査結果（表層）

表２、表３のとおり

（３）土壌調査結果（ボーリング調査）

表４のとおり

（４）地下水調査結果

表５のとおり

４　要措置区域及び形質変更時要届出区域並びに試料採取位置図

図のとおり

表1　土壌ガス調査結果

対象物質	土壌ガス濃度[volppm]	
	a-1-③	a-2-③
1,1-ジクロロエチレン	<0.1	<0.1
シス-1,2-ジクロロエチレン	<0.1	<0.1
ジクロロメタン	<0.1	<0.1
1,1,1-トリクロロエタン	<0.1	<0.1
トリクロロエチレン	11	18

<　　:定量下限値未満を示す。

:定量下限値を超えて検出された値を示す。

表2　土壌調査結果（土壌溶出量）

検体名		土壌溶出量[mg/L]	
地点名	採取深度	シアン化合物	ほう素及びその化合物
a-1-①	GL-0～0.5m	—	1.7
a-1-②	GL-0～0.5m	検出せず	—
	槽底面	検出せず	<0.1
a-2-①	GL-0～0.5m	—	0.7
a-2-②	GL-0～0.5m	検出せず	—
土壌溶出量基準		検出されないこと	1

<　　:定量下限値未満を示す。

:基準値を超えて検出されたことを示す。

表3　土壌調査結果（土壌含有量）

検体名		土壌含有量[mg/kg]	
地点名	採取深度	シアン化合物	ほう素及びその化合物
a-1-①	GL-0～0.5m	—	<50
a-1-②	GL-0～0.5m	<5	—
	槽底面	<5	<50
a-2-①	GL-0～0.5m	—	<50
a-2-②	GL-0～0.5m	<5	—
土壌含有量基準		50	4,000

<　　:定量下限値未満を示す。

表4　土壌調査結果（ボーリング調査）

検体名		土壌溶出量[mg/L]		
地点名	採取深度	トリクロロエチレン	シス-1,2-ジクロロエチレン	1,1-ジクロロエチレン
a-1-③	GL-0～0.05m	0.032	<0.0005	<0.0005
	GL-0.5m	0.022	<0.0005	<0.0005
	GL-1.0m	0.28	<0.0005	<0.0005
	GL-2.0m	***16***	0.095	0.0010
	GL-3.0m	0.0050	<0.0005	<0.0005
	GL-4.0m	0.0011	<0.0005	<0.0005
	GL-5.0m	<0.0005	<0.0005	<0.0005
	GL-6.0m	0.0011	<0.0005	<0.0005
	GL-7.0m	0.0007	<0.0005	<0.0005
	GL-8.0m	<0.0005	<0.0005	<0.0005
	GL-9.0m	<0.0005	<0.0005	<0.0005
	GL-10.0m	<0.0005	<0.0005	<0.0005
土壌溶出量基準		0.03以下	0.04以下	0.02以下
第二溶出量基準		0.3以下	0.4以下	0.2以下

検体名		土壌溶出量[mg/L]		
地点名	採取深度	トリクロロエチレン	シス-1,2-ジクロロエチレン	1,1-ジクロロエチレン
a-2-③	GL-0～0.05m	0.028	<0.0005	<0.0005
	GL-0.5m	0.013	<0.0005	<0.0005
	GL-1.0m	0.15	<0.0005	<0.0005
	GL-2.0m	***0.49***	0.020	0.0011
	GL-3.0m	0.0006	<0.0005	<0.0005
	GL-4.0m	<0.0005	<0.0005	<0.0005
	GL-5.0m	<0.0005	<0.0005	<0.0005
	GL-6.0m	<0.0005	<0.0005	<0.0005
	GL-7.0m	<0.0005	<0.0005	<0.0005
	GL-8.0m	<0.0005	<0.0005	<0.0005
	GL-9.0m	<0.0005	<0.0005	<0.0005
	GL-10.0m	<0.0005	<0.0005	<0.0005
土壌溶出量基準		0.03以下	0.04以下	0.02以下
第二溶出量基準		0.3以下	0.4以下	0.2以下

検体名		土壌溶出量[mg/L]
地点名	採取深度	ほう素及びその化合物
a-1-①	GL-0～0.5m	1.7
	GL-1.0m	2.1
	GL-2.0m	2.7
	GL-3.0m	0.8
	GL-4.0m	<0.1
	GL-5.0m	<0.1
	GL-5.5m	<0.1
	GL-6.0m	<0.1
	GL-7.0m	<0.1
	GL-8.0m	<0.1
	GL-9.0m	<0.1
	GL-10.0m	<0.1
土壌溶出量基準		1以下
第二溶出量基準		30以下

<　　：定量下限値未満を示す。
：基準値を超えて検出されたことを示す。
斜体：第二溶出量基準を超えて検出されたことを示す。

表5　地下水測定結果

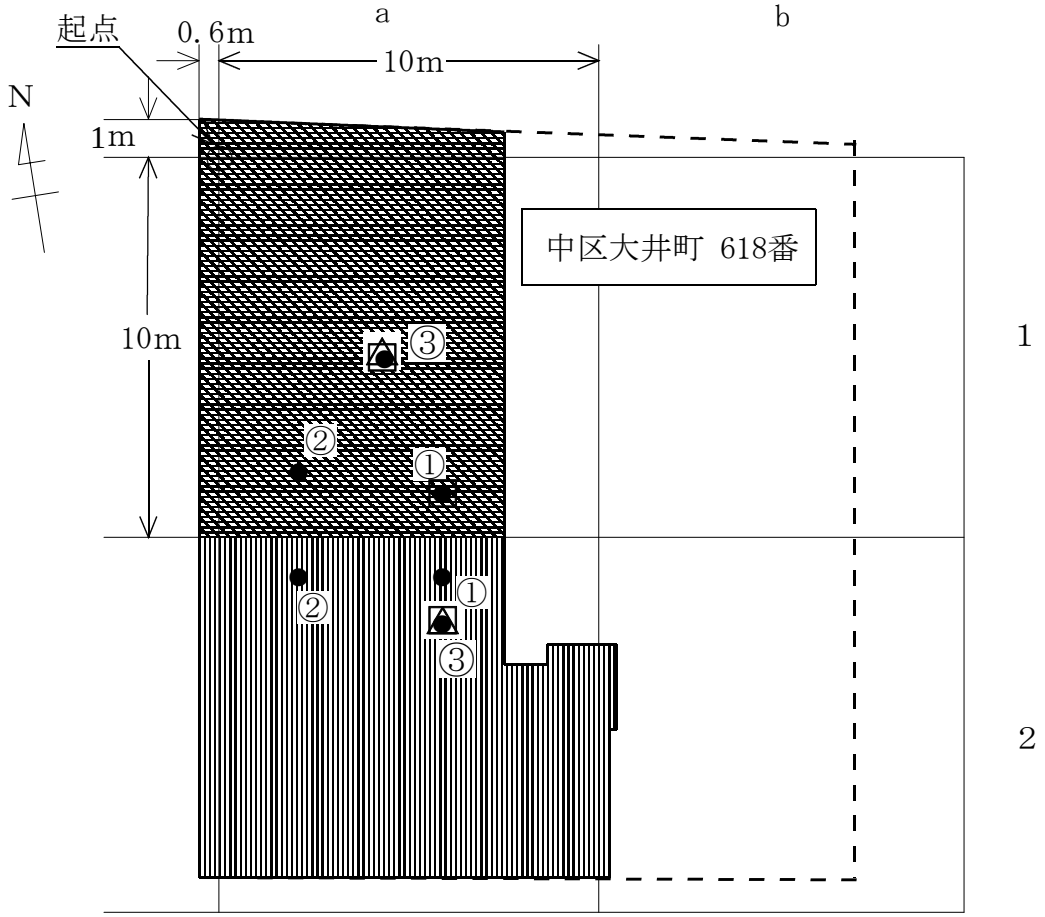
検体名	地下水濃度[mg/L]		
	トリクロロエチレン	シス-1,2-ジクロロエチレン	1,1-ジクロロエチレン
a-1-③	0.10	0.0013	<0.0005
a-2-③	0.049	0.0034	<0.0005
地下水基準	0.03以下	0.04以下	0.02以下

検体名	地下水濃度[mg/L]
	ほう素及びその化合物
a-1-①	<0.1
地下水基準	1以下

<　　:定量下限値未満を示す。

:基準値を超えて検出されたことを示す。

図　要措置区域及び形質変更時要届出区域並びに試料採取位置図



凡例

：調査対象地

：筆の境界

△　：土壌ガス試料採取地点

●　：土壌試料採取地点

□　：地下水観測井設置地点

：要措置区域（シス－１，２－ジクロロエチレン（土壌溶出量基準不適合））
（トリクロロエチレン（土壌溶出量基準不適合））
形質変更時要届出区域（ほう素及びその化合物（土壌溶出量基準不適合））

：要措置区域（トリクロロエチレン（土壌溶出量基準不適合））